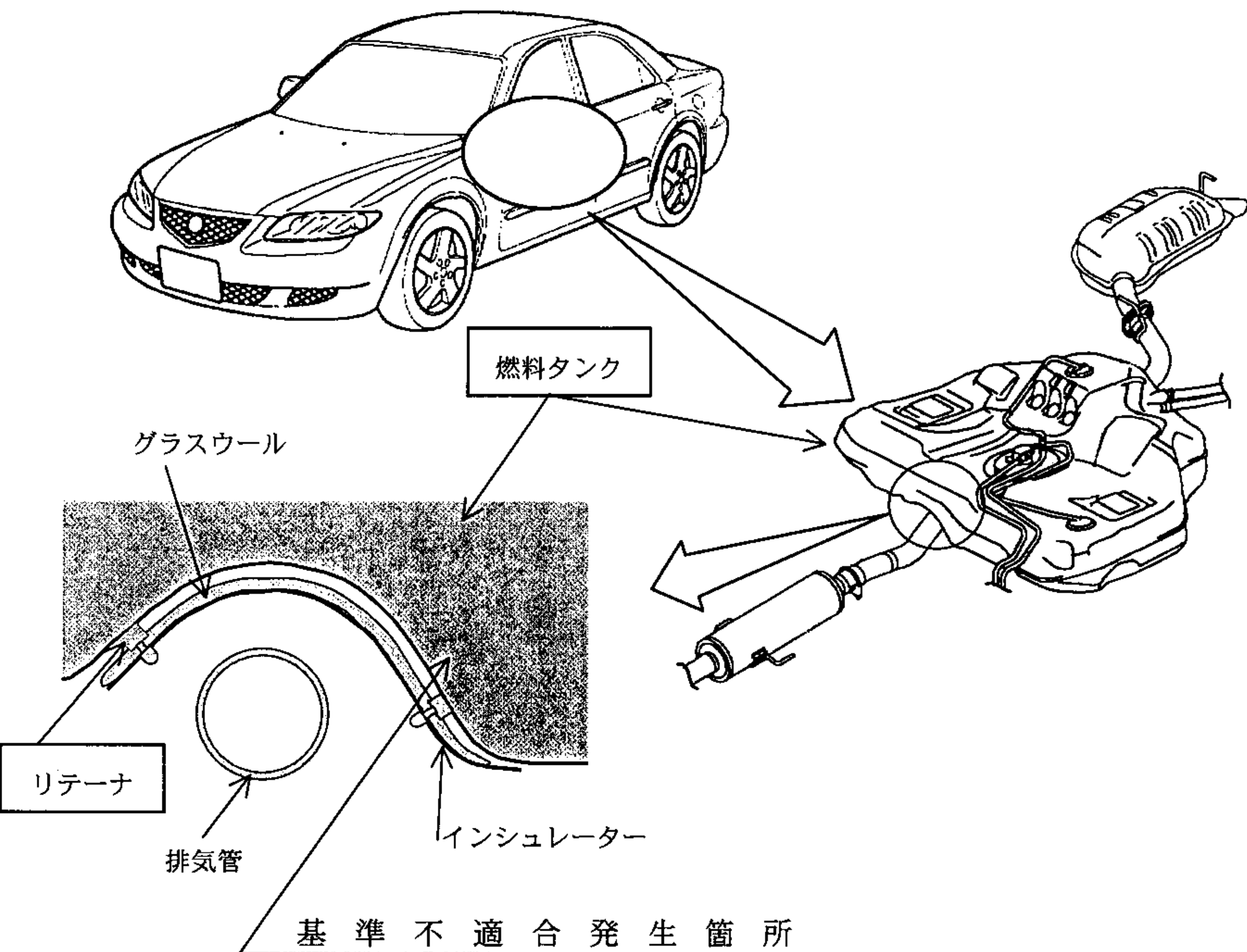


改善箇所説明図①



樹脂製燃料タンクに取り付けたインシュレータと排気管との隙間が不足しているため、燃料タンクが膨張した際に、当該インシュレータと排気管が干渉するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該インシュレータが高温となり、最悪の場合、燃料タンクが融けて穴があき、燃料が漏れて火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、樹脂製燃料タンクを点検し、燃料タンクとインシュレータの間にグラスウールを追加する。燃料タンクに溶融やリテーナの外れがある場合は、燃料タンクを新品と交換する。

注：□は交換部品を示す。

識別：燃料タンク本体左側（下部）に黄色ペイントを塗布する。